

次期計画策定の方針

現計画

基本理念 「はばたく夢 子どもとともに育つ都市 大好き おかざき」

基本的な視点

- 基本目標 1 子どもが いきいきと 育つまち
 基本目標 2 家族が とともに 育つまち
 基本目標 3 地域が すすんで 支えあうまち

- (1)子どもの幸せを願う視点
 (2)質の向上の視点
 (3)サービス利用者の視点
 (4)親づくりの視点
 (5)仕事と生活の調和の実現の視点
 (6)すべての子どもと家庭への支援の視点
 (7)社会全体による支援の視点
 (8)地域における社会資源の効果的な活用の視点
 (9)地域特性の視点

- 基本施策 1 地域における子育て支援
 基本施策 2 母性及び乳幼児などの健康の確保及び増進
 基本施策 3 子どもへの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備
 基本施策 4 子育てを支援する生活環境の整備
 基本施策 5 職業生活と家庭生活との両立の推進
 基本施策 6 子どもの安全の確保
 基本施策 7 困難を抱える子どもや保護者へのきめ細やかな取り組みの推進

現状

- ・ 児童人口の減少 ・ 未婚率の上昇、晩婚化による晩産化 ・ 核家族化
- ・ 子育てに対する不安や負担感 ・ 子どもの健康や発達に対する不安
- ・ 女性活躍による働く母親の増加 ・ 0～2歳児の保育需要の高まり
- ・ 放課後の子ども居場所への不安 ・ 一時預かりなど不定期な利用ニーズの増加
- ・ 保育士等の人材不足 ・ ワーク・ライフ・バランスの意識の高まり
- ・ 子どもを取り巻く環境（いじめや事故、犯罪等）への不安
- ・ 支援を必要とする子育て家庭の増加（ひとり親、障がいや発達に心配のある子、外国人、養育力の低い家庭など）

今後の課題と方向性

次期計画策定では、次のような課題を踏まえ、目標や施策について検討していく必要があります。

- 安心して子どもを産み育てる環境づくり
 - ・ 子育て支援サービスの情報発信
 - ・ 母子保健・小児医療の充実
- 保育ニーズの増加及び多様化への対応
 - ・ 0～2歳児への提供体制の確保
 - ・ 時間外保育や一時預かりの充実
- 子どもの居場所づくり
 - ・ 放課後児童クラブの提供体制の確保
- 保育人材の確保と専門性の向上
 - ・ 処遇改善と働きやすい職場環境
- 仕事と子育てが両立できる環境づくり
 - ・ ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・ 社会全体で子育てを支える機運の醸成
 - ・ 家族で楽しく過ごせる環境の整備
- 安全・安心な子育て環境の整備
 - ・ 交通安全や防犯意識の向上
 - ・ いじめや不登校などの対策
- 支援を必要とする家庭への支援の充実
 - ・ 相談体制等の充実
 - ・ 児童虐待に対する対策の強化
 - ・ 子どもの貧困対策



平成31年度のスケジュール

	市	国・県
平成31年4月		
5月	第1回子ども・子育て会議	
6月		(国) 基本指針の改正
7月	第2回子ども・子育て会議	(県) 市町村とのヒアリング実施
8月		
9月	第3回子ども・子育て会議 (素案とりまとめ)	(県) 中間とりまとめ
10月	委員改選	(県) 市町村との計画策定の協議
11月		
12月	パブリックコメント (総合政策指針12月議会上程)	
平成32年1月		
2月	第4回子ども・子育て会議	
3月	計画公表	